



森林・樹木に関心をお持ちのすべての皆様

公益社団法人国土緑化推進機構

専務理事 織田 央

(国際森林デー2025 in TOKYO 実行委員会 委員長)

## 2025年「国際森林デー」(3月21日)を共に盛り上げましょう！！

平素より国土緑化運動並びに当機構の運営につきまして、特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2012年の国連総会において、「地球に暮らすすべての生き物が生存を続けるために欠かせない森林や樹木の重要性について意識を高める記念日として、3月21日を『国際森林デー』(International Day of Forests)として定める」ことが決議され、この日に世界中の国々で森林と樹木の大切さについての意識向上と森林のための行動を起こすよう呼びかけられました。

以来、毎年この日を祝って国連本部をはじめ世界中で植樹・育樹行事や記念式典等が行われており、わが国においても、「国際森林デー」を記念するイベントが全国各地で開催されてきました。

近年、気候変動(地球温暖化)、生物多様性の喪失などの地球環境問題への関心や社会・経済の持続性への危機意識が高まってきた中、森林がこれらの問題の解決すなわち「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に重要な役割を果たしうるとの認識も広がってきています。

こうした中、皆様におかれましては、2025年の「国際森林デー」又はその前後に、以下の例のように可能な形でこの日を共に祝い、森林や樹木の大切さについて考えを巡らし、あるいは森林を守り育てるための行動を起こされますようお願いいたします。

- 「国際森林デー」を記念するための植樹祭や育樹祭等を開催し、又はそうしたイベントに参加する(※)
- 予定されている森林関係イベントのプログラムや主催者挨拶等で「国際森林デー」に言及する
- それぞれの組織・個人のホームページやSNS、広報誌等で「国際森林デー」に言及する
- その他、それぞれの組織内やご家庭内などの日常的なコミュニケーションの中で「国際森林デー」を話題にする

(※) ご参考までに、当機構においても、林野庁ほか関心を有する組織・団体と共に実行委員会を組織して「国際森林デー2025 in TOKYO」を開催予定です。(詳細は後日発表)

